

取扱説明書

ZETA パイプタンクガード CRF250RALLY/〈S〉'21-

この度はZETA商品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

下記の内容をよくご覧になり正しく作業を行ってください。

1.注意事項

- ・作業には専門の知識と技術が必要です。不用意に作業を行うと思わぬ事故や故障の原因となる場合があります。
- ・既に車両に装着されている純正部品以外の製品、部品等によって本製品と干渉し使用できない場合があります。
- ・作業は平坦な場所で車体を安定させた状態で行ってください。
- ・必ずエンジンを停止し、マフラーなどが完全に冷えている状態で作業を行って下さい。火傷等の原因になります。
- ・異常が認められた場合は作業を中断し、弊社までお問合せ下さい。
- ・製品に対し、加工・改造を行わないでください。事故や破損の原因になります。
- ・エンジンガードとタンクガードを同時装着される場合、㉔と㉕のブラケットはタンクガードに付属している物を使用してください。

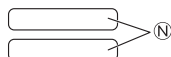
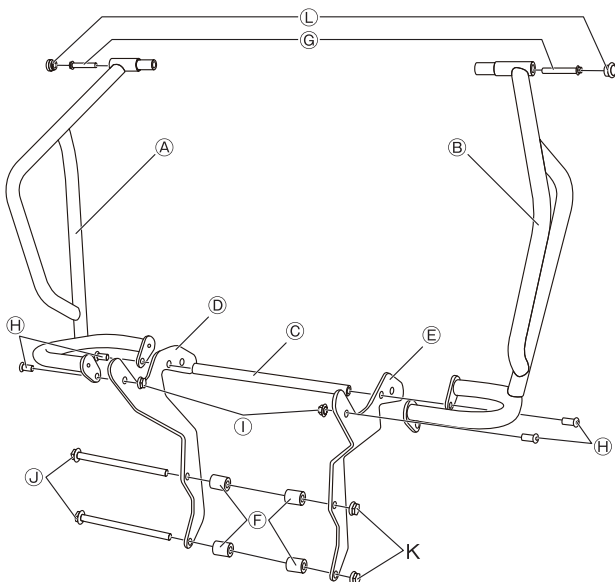
2.セット内容

㉔パイプガードL	1個
㉕パイプガードR	1個
㉖ジョイントシャフト直径14mm	1個
㉗ブラケットL	1個
㉘ブラケットR	1個
㉙28mmスペーサー	4個
㉚M6×50mmフランジボルト	2個
㉛M8×20mmボタンキャップボルト	4個
㉜M8フランジナット	2個
㉝M10×185mmフランジボルト	2個
㉞M10フランジナット	2個
㉟パイプキャップ	2個
㊱ZETAステッカー	2個

※……エンジンガードと同時装着する場合に重複する部品

※1……タンクガードと同時装着する場合はタンクガードに付属する部品を使用

※2……一部のみ重複

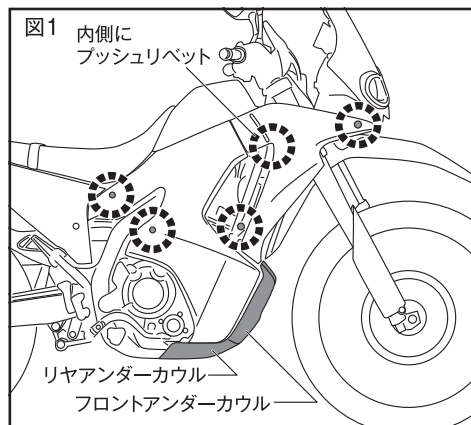


3.取付け方法

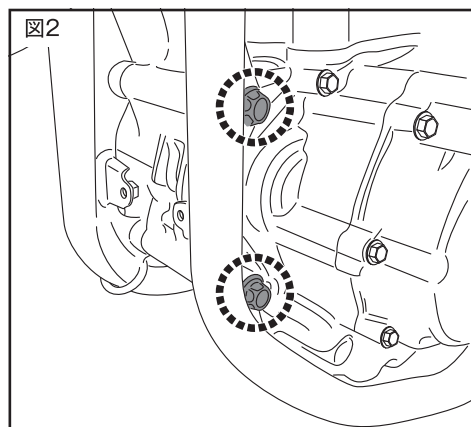
※車両メーカーが発行するサービスマニュアルの手順に従ってください。

- 1) フロントアンダーカウルとリアアンダーカウルを外し、左右のサイドカウルの一部のボルトとブッシュリベット(●で示す部分)を外します。(図1)

※サイドカウルはすべて外す必要はありません。

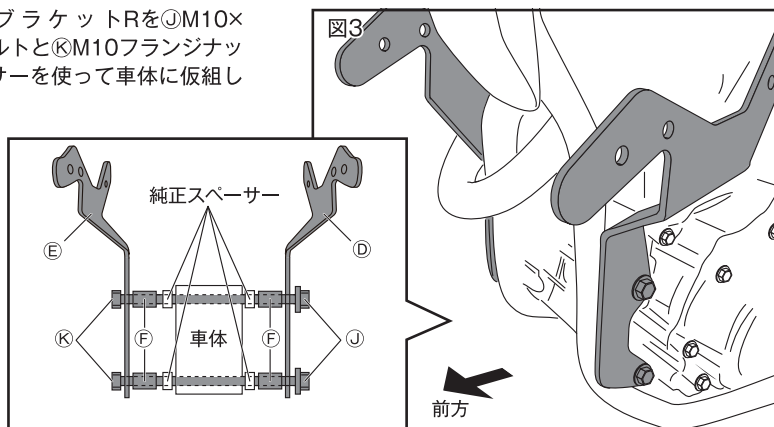


- 2) エンジンマウントボルトを外します。この時、純正スペーサーが落下しますので、紛失に注意してください。(図2)

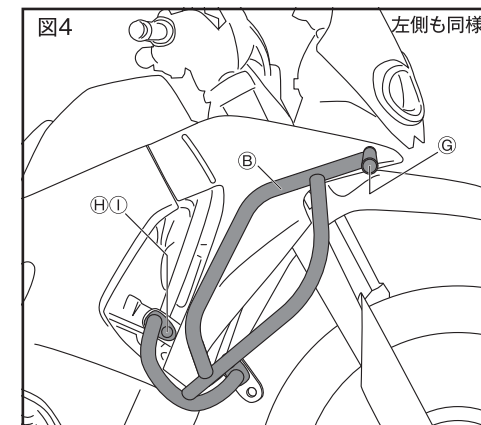


- 3) ④ブラケットL、⑤ブラケットRを⑩M10×185mmフランジボルトと⑫M10フランジナット、⑬28mmスペーサーを使って車体に仮組します。(図3)

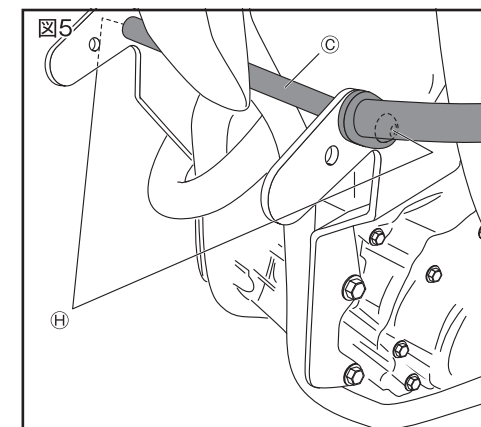
※エンジンガードと本製品を同時装着される場合もブラケットは本製品の④と⑤を使用してください。(エンジンガードに付属するブラケットは使用しない。)



- 4) ④パイプガードL、⑤パイプガードRを車体とブラケットに仮組します。車両への取付け部には⑥M6×50mmフランジボルトを、ブラケットへの取付け部には④M8×20mmボタンキャップボルトと①M8フランジナットを使用します。



- 5) ⑦ジョイントシャフトを⑧M8×20mmボタンキャップボルトを使用してブラケットとパイプガードに仮組します。



- 6) すべての部品が仮組出来たら、まずエンジンマウントボルトから本締めします。その後、すべての取付け部を本締めします。

※エンジンマウントボルトは55N・mで締め付けてください。

- 7) サイドカウル→リアアンダーカウル→フロントアンダーカウルの順に外装を戻し、左右のパイプガード先端に⑭パイプキャップを取付けます。

4.タンクガードとエンジンガードを併用した場合の取付け手順

- ①タンクガードの取付け方法の1)～5)を参考に取付けします。
- ②エンジンガードの取付け方法の5)～6)を参考に取付けします。
- ③タンクガードの取付け部を本締めします。
- ④エンジンガードの取付け方法の7)を参考に取付けします。

株式会社 ダートフリース

〒489-0005 愛知県瀬戸市中水野町2-30